

海外交流研修(台湾)に行ってきました! 12月10日(火)~14日(土)

第1日 12月10日(火)

19:30 小松空港発
22:10 台湾桃園国際空港着

第2日 12月11日(水)

午前 台湾新幹線(桃園駅→嘉儀駅へ)
午後 國立新營高級中學での交流

第3日 12月12日(木)

午前 赤崁楼、烏山頭ダム及び関連施設見学
午後 北回帰線公園見学
台湾新幹線(嘉儀駅→台北駅へ)
夜市見学

第4日 12月13日(金)

午前 日系企業研修
午後 九份研修
故宮博物院研修

第5日 12月14日(土)

午前 中正紀念堂、忠烈祠見学
14:45 台湾桃園国際空港発
18:30 小松空港着

●12月10日(火) 台湾1日目

1日目は17時半に小松空港に集合し台湾に向けて出発しました。夜遅くの到着にも関わらず、生徒は興味津々で日本と異なる台湾の雰囲気や匂いを味わっていました。



●12月11日(水) 台湾2日目



朝から台湾新幹線で台南に移動し、現地の國立新營高級中學(高等学校)生徒との交流会を行いました。新營高級中學の生徒たちは、その日ペアとなる本校生徒の名前が書かれたプラカードを持ち、笑顔で迎え入れてくれました。はじめは緊張していた生徒も、台湾の生徒が積極的に話しかけてくれたおかげで緊張も解けたようで楽しそうに顔を近づけて交流しているペアも見られました。本校生徒が英語で課題研究の発表や日本と小松の紹介をする一方、新營高級中學の生徒たちはダンスや歌などのパフォーマンスを披露してくれました。その後、ペアである台湾の生徒と共に、VRや3D立体模型を使った地理の授業に参加しました。なかなか見ることのない新しい授業に、生徒は目を輝かせていました。

●12月12日(木) 台湾3日目

本日は朝から台南市内の研修に出かけました。はじめに、1653年オランダ人と漢人の衝突事件である郭懷一事件(1652年)の後に築城された赤崁楼を見学。続いて烏山頭ダムを見学し、ダムの建設と、この地域の発展に貢献した八田與一の銅像の前で記念撮影をしました。大きなダムを前に、「湖のよう」と驚く生徒の姿が印象的でした。その後、熱帯と亜熱帯の境を示す北回帰線がある公園にも行きました。夕刻には再度台湾新幹線に乗り台北に戻ってきました。夕食後の夜市では、名物のマンゴーかき氷を食べるなど生徒は台湾の味や雰囲気を満喫したようです。



●12月13日(金) 台湾4日目



午前中は、日系企業講座として日勝生加賀屋元支配人の徳光重人氏の講演を聞きました。終始笑いの絶えない楽しい講演でした。「なぜ頑張るのか」「大きな夢を持って」という徳光さんの話に生徒は影響を受けた様子でした。

午後は、映画「千と千尋の神隠し」に登場する湯婆婆の湯屋を彷彿させる九份を訪れました。今年は珍しく雨が降らず、生徒達は傘を持たず自由に歩き回ることができました。多くの生徒が写真を撮ることに夢中です。

また、その後故宮博物院に向いました。学校で歴史を学んでいる生徒にとって、実物に触れることで当時の世界観がより現実味を帯びて感じられたようです。

●12月14日(土) 台湾5日目

台湾最終日は、初代中華民国総統の蔣介石を追悼するために作られた中正紀念堂、戦没した英霊を祀る祠である忠烈祠を見学しました。厳かな雰囲気で行われる衛兵交代式では、兵士の一糸乱れぬ動きを生徒たちは食い入るように見ていました。名残惜しさも残る中、台湾を発った飛行機は18時半ごろ小松空港に着陸しました。海外交流研修が終わったことに、安堵する生徒も寂しそうにする生徒も見られました。



●生徒の感想

・母国語である日本語以外でコミュニケーションをとらざるを得なくなった時、身振り手振りや表情で何とか伝えようとしていたり、より積極的になることが大切だと感じました。また、海外にいったことで、自国である日本をより認識することにも繋がり、自分について知る機会となりました。

・台湾の高校生の研究発表やパフォーマンスを通して、とても英語が聞き取りやすく話すことに慣れているという印象を受けました。自分も英語の勉強にもっと力を入れて頑張り、いつか英語を活用して世界で働きたいと思います。

★「人文科学コース」今後の予定★

- ◎1月21日(火) Jゼミ最終発表会
- ◎1月28日(火) NSH課題研究合同発表会